



森ボラ 通信

NPO 法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <https://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8 ラルズ生活研究センター

TEL (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrinv2002@nifty.com

活動報告

◆野幌の現地報告

【野幌道有林】

ここは野幌森林公園の西側江別市159林班85、87小班で2018年の風台風で大きな倒木が発生し、当会は2020年から植樹、草刈りなどの育林活動を行っています。

今年の活動は4月23日に始めました。野幌道有林各所の防獣網(積雪期に引き下げていたものを復旧)、ハイトシェルターの確認し補修を行いました。防獣網やハイトシェルター内の苗は一部食害がみられたが、順調に生育していると思われました。

ハイトシェルターは割れのあったもの10本程度を外して廃棄し、本体と支柱を結ぶシュロ縄が傷んでいた部分を耐久性のあるプラスチック製の結束バンドに付け替えました。

【野幌国有林(野幌トロッポの森)】

ここは石狩森林管理署と協定を結び江別市西野幌49,50林班の2018年風台風で倒木被害のあった場所で2022年から育林活動を始めています。

5月14日に会員9名の参加で今年の活動がスタートしました。今回は昨年10月に植樹した50林班り小班でアカエゾマツ、トドマツの枯損木調査として根踏みを行いながら行いました。昨年の植樹時には地下水位が高く、泥田の中に植樹する箇所もあり、枯損が多いのではと懸念されましたが枯れた苗は全体853本の内32本と4%弱で一安心です。枯れた苗は直ちに持参した補植苗と交換しました。また、冬季間に植樹列内に倒木が3本発生していたので玉切りを行い、植樹列の脇に整理しました。余った60本余りの苗は今秋の植樹に使うために、50林班ち小班に仮植を行い、活動を終了しました。大変ご苦労様でした。

*野幌での活動は日影が少なく、夏の活動が体力的にきついで参加人数が少ないのが悩みです。自分の体調に合わせて活動していただければと思います。植樹や苗の育成を体験できる機会は少ないので、多数の参加をお待ちしています。

(文・樺棒)



参加者集合写真



防獣網の補修



枯死苗の補植



倒木処理

◆青森の巨木を紹介します！

こんにちは。海を越えた青森から樹木に関する情報を提供します。先日、八戸の南側の隣町で、岩手県境はしかみちようの階上町の巨木を観てきました。

一つは「トチノキ」で、推定樹齢850年、幹回り6.98m、樹高28.5mです。それは見事な樹形で、樹勢も旺盛なようで枝先にたくさんのお花芽を付けていましたし、樹下には昨年のお実がたくさん落ちていました。



階上町のイチヨウ



階上町のトチノキ

開花時期(5~6月)にもう一度観に行きたいと思っています。

もう一つは、イチヨウです。こちらは推定樹齢1,000年とあり、幹回り13.3m、樹高30mでした。有名な深浦町の大銀杏には及びませんが、これもまた見事で、秋の紅葉時期に再度観に行こうと思っています。

階上町にはこの他に、アサダやウツギ、サイカチなどの巨木があるようで、樹木の面でも北海道とは異なる趣きや歴史を感じています。

(文・清澤)

◆親子森林教室に参加して

【森しり隊員：南保はな（なんぼはな）】

- ・シイタケを木からとる時に虫がついてないか心配で、とても怖くではじめ全然とれなかったけど、とってみたらシイタケの裏の白いところを触ってみるととてもふわふわしていて気持ちよかった。
- ・地面の土がやわらか過ぎず、かた過ぎずとても歩きやすかった。
- ・森のお散歩で池に行った時、水芭蕉が咲いていてとてもキレイだった。

保護者：南保有希（なんぼゆき）

- ・前期最終回3月にいただいた樹液『イタヤカエデ』と今回の『シラカンバ』では、全く風味が違うことに驚きました。前者は水に似ており、さらっとして飲みやすいのに比べ、後者は甘さが強くねっとりした感じが口に残りました。やはり私は3月派推しです。
- ・野鳥用の巣箱が多く設置されており、中でもひととき目立つ巣箱『映画泥棒(NO MORE 映画泥棒) 巣箱』には、ただただ目を見張るばかりでした。※勝手に命名
- ・我が家は欠席&遅刻常習犯、今期は最後の参加ということもあり気合い入ってます。初回の20日、まさかの時間に余裕を持って到着！今期は期待してください。

「いやあ、森林って本当にいいもんですね。」 南保ハロオでした～(°ω°)



【森しり隊員：野村聡太（のむらそうた）】

風が強くて寒かったけど、春の森の空気を感じられて、とても新鮮でした。

森しり隊員：野村環太（のむらかんた）

木にハンマーでキノコの菌を植えたり、シイタケをとったり、いつもはできないことができて楽しかったです。

保護者：野村具弘（のむらともひろ）

昨日はおつかれさまでした。寒い中での活動でしたが、子供達の笑顔がとても印象的でした。



新入会員の紹介～よろしくお願ひします！

ひしやま ゆみ
◆ 菱山 由美さん

初めて澄川で活動に参加して「住民票をここに移したい」くらいすっかり魅力にハマり即入会となりました。

参加するたびに森に癒されています。

可能な参加日は主に土曜日になると思ひますが、よろしくお願ひします。



■ 澄川の自然 69

ツルマサキ(ニシキギ科)

北海道ではめずらしい常緑、ツル性木本、気根で他の木にはい登ります。C-1 地区の沢の中にあり、ヤチダモの大木にはい登っています。

3月25日の活動日、E-8地区の作業帰り、沢沿いに中流橋まで帰ってきました。途中、雪解け水が足下でゴーゴ音をたてて流れている所もあり、スリルを味わいながら歩いて来ました。上流橋から中流橋に向かう途中にツルマサキがあります。

2年位見に行っていなかったのですが、ヤチダモの上の方まで丈をのばし、横に枝も張り大きくなっていました。

冬なので葉の色が少し黄色っぽくなっていますが、夏はつやのある革質の緑の濃い葉が対生に密に付き、花は淡緑黄色の小花で、秋には橙色の実を付けます。最近は大カバや庭園樹として利用されているようです。知事公館の生垣に利用されています。（写真/文・西野(澄)）



■今月の幹事会

出席者(5/7): 荻田・樫棒・大窪・矢野・加藤・松藤・西野(澄)・早坂・平・老田・丸尾・葛西

1. 2025年6月、7月活動スケジュール(6月幹事会6/11(水)):了承
2. 2025年度4月会計報告,2024年度決算報告:了承
3. 令和7年度多面交付金活動:了承
4. 森ボラ定款の改定:了承
5. 第23回総会議案書:了承
6. 現場報告
 - ・整理伐状況:A-3区の選木開始。了承
7. その他
 - ・森ボラホームページ進捗報告:4月の訪問数2,007件。了承
 - ・令和7年度澄川南小活動:学校内活動を含め13回。了承
 - ・高額品購入(事後)充電式刈払い機:助成申請のセブンイレブン助成金にて購入。了承
 - ・機器管理者の変更:刈払い機購入のために変更。了承
 - ・苗畑の整備:不要な苗が増加し、処分が必要。現地で確認して検討。

■活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
4月16日(水)	澄川	3	雨天のため午後から親子関係者にて準備
4月20日(日)	澄川	10	第1回親子森林教室(開校式、植菌)
4月23日(水)	野幌道有林	9	防獣網の復旧、ハトシユルター確認補修
4月24日(木)	豊平区民センター3階会議室	8	臨時幹事会(総会議案書の確認)
4月25日(金)	澄川	11	(株)じょうてつCSR活動(植菌、自然観察)、トケン保護杭設置
4月28日(月)	澄川	11	マキ材運搬、A-4整理伐対象木選木
5月1日(木)	澄川	10	管理地区整備、A-3,4選木、林内自然観察会
5月3日(土)	澄川	13	植菌、集材、コモドの森
5月6日(火)	澄川	10	マキ作り、コクワ棚補修、コモドの森
5月7日(水)	ラルズ生活研究センター2階会議室	12	幹事会
5月10日(土)	澄川	11	小屋修理、澄川南小活動地整備、苗畑整備
5月12日(月)	澄川	13	澄川南小活動地整備、林道砂利敷、コクワ棚補修
5月14日(水)	野幌国有林	8	枯死苗調査、補植、倒木整理